



NETSUITE DEMAND PLANNING

在庫を削減し、回転率を向上し、リードタイムの短縮を図る

NetSuiteは当初から、製品ベースのビジネスニーズを支援するために構築しています。現在は、それらのビジネスが、適切な原料を、適切な時に、適切な場所で調達できるようにするためのさまざまな固有の特性、機能、プロセスをご提供しています。

これら重要な特性のひとつが、当社固有の需要計画モジュールであり、これは、ユーザーが過去の需要や販売予測を基に必要な在庫を予測できるようにデザインされたものです。この画期的なツールが、高性能な機能と使い勝手の良さとの絶妙なバランスを提供し、お客様のより効率的な在庫管理をサポートします。

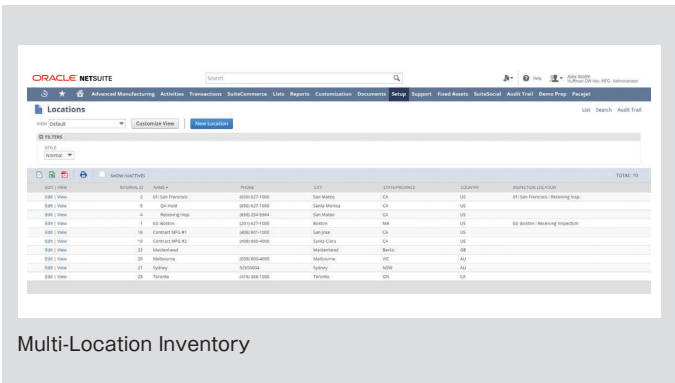
主な利点

- 在庫量を最適化。
- 回転率を上げる。
- 発注を統合してコストを削減。
- 発注プロセスを簡便化。
- ワークフロー承認。



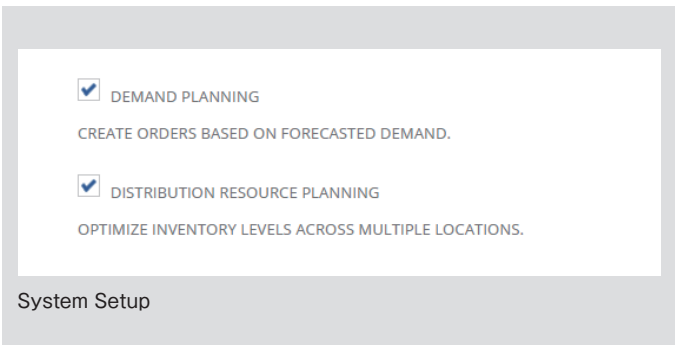
複数拠点の在庫

NetSuiteがお届けする重要な特性のひとつは、複数の在庫拠点がリアルタイムの可視化で簡単に把握できることです。在庫拠点を階層的に整理することができ、グローバルなビジネスにおいては国を特定することが可能です。計画立案の段階で、必要な拠点間で自動的に注文が移送されるようにシステムを設定することができます。



システム設定

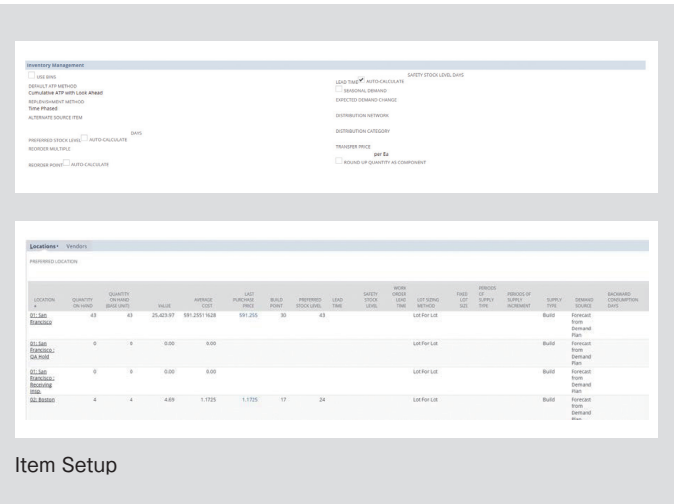
これをご利用になるには、お客様のアカウントにDemand PlanningとDistribution Resource Planningを作動させる必要があります。そしてほかにも数々の設定により、システムをさまざまに稼働させることができます。



製品設定

計画立案過程で最も重要となる領域のひとつは、各製品に影響を及ぼすパラメーターの特定です。製品の「在庫管理」セクションにある設定は、それが拠点のサブリストで無効化さ

れない限り、その製品全体に適用されます。これは、その製品の需要計画が可能であることを定義しており、(販売歴のない新たな製品を計画しようとしている場合には)代替資源製品を確定し、当社のDistribution Resource Planningを使われているのであれば、どの「流通網」や「カテゴリー」にそれが属するかを確定します。



拠点のサブリスト上には、需要の評価の方法、または計画された注文の方法を左右するさらに多くの計画立案パラメーターがあります。

次のような設定が含まれます。

- 安全在庫
- ロットサイジング方法
- 固定ロットサイズ
- 供給計画立案期間
- 供給の方法
- 需要ソース
- 在庫移動にかかるリードタイム
- 重要タイムフェンスと計画タイムフェンス
- 入荷日・出荷日の再スケジュール

需要を計算する

需要を計画する

供給を計算する

供給する

計画を承認する

The Demand Planning Process

需要の計画プロセス

製品を会社に合わせて設定したら、システムは需要を見積もってそれをさまざまなやり方で提示することができます。需要を計算し、需要計画を検討して必要に応じた編集をし、供給計画を立て、それを検討して編集をし、そして最後に要望通りに計画された購入注文、移送注文、製作発注を出す、というプロセスがわかるようなレイアウトでメニュー構造が表示されます。システムは、実際の処理をするよう設定でき、もし計画注文が不要であれば割愛することもできることを知っておいてください。

使用可能な計画立案メソッド

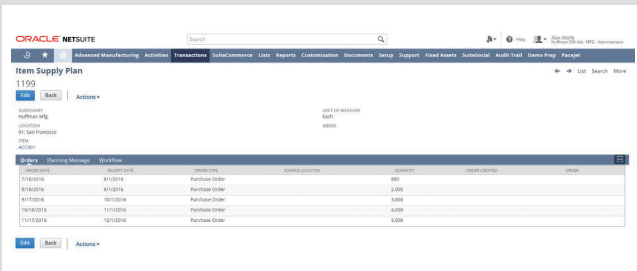
- **線形回帰** – 最小二乗推定法による回帰分析で過去の需要を利用して将来の在庫を予測します。
- **移動平均** – 過去の需要の移動平均を使って必要とされる全般的な平均在庫量を計算し、その全般的な平均を使って将来の在庫量を計画します。
- **季節平均** – 過去の需要を利用して在庫流動の季節的な傾向を調べ、将来の在庫量についてそれと同じ季節的傾向で計画します。
- **販売予測** – 販売活動にNetSuiteを使われているのであれば、このオプションが先見的な販売予測データ（機会、見積もりなど）を使って在庫需要を計画します。

需要計画

需要計画作成後、ユーザーは簡単にそれらに変更を加えて把握している例外をそこに含めることができます。これが基本的小客様のMPS(基準日程生産計画)になります。

供給計画

需要計画が作成され編集が終われば、供給計画の作成については、製品設定のところでワンクリックするだけで注文の出し方をコントロールすることができます。システムは、パラメーターや承認ワークフローに応じて、計画を立てるか、もしくは発注を出します。



Supply Plans

プランニング・アクション・メッセージ

NetSuiteは、ユーザーが正しい決断を下して在庫の量を最適化できるよう計画メッセージを出して支援することも可能です。

Gross Requirements Inquiry

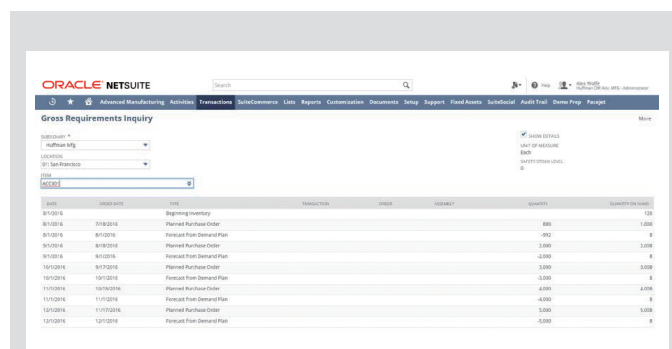
Gross Requirements Inquiryは、リストにある各処理日の必要量と供給量とをリストアップすることで、漸進的な供給と需要のサイクルの概観を提供します。各処理と日付けが、処理された量の過分や不足とともに表示され、その結果としてその製品の総量がいくらであるかも表示されます。

その他の実行

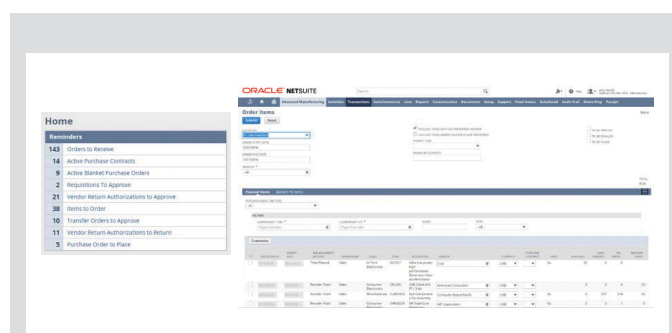
計画プロセスの結果により、ユーザーにとって購入注文、移動注文、作業注文を起こすプロセスが簡潔になり、ユーザーが何かすべきことがある場合には、次のような多様な方法で通知を受けることが可能です。

- リマインダー
- メール警告
- 検索の保存
- スケジュール化した報告

これらを注文アイテムや一括作成のワークオーダースクリーンですれば簡単で、注文したい項目の横にあるボックスに印を入れてクリックするだけです。



Gross Requirements Inquiry



Order Execution